

公益財団法人キラリ財団 令和4年度事業計画
(2022年4月1日から2023年3月31日まで)

1 公益目的事業

(1) 芸術文化振興に関する事業

本年度、「富士見市民文化会館キラリふじみ」は開館20周年、そして富士見市は市制施行50周年を迎えます。この記念すべき年を多くの市民とともに祝い、その喜びを分かち合えるような、開館20周年に相応しい記念事業を展開します。

富士見市の市制施行50周年記念事業のうち、キラリふじみを会場として実施される共催事業に積極的に取り組みます。

昨年度で、白神ももこ、田上豊両芸術監督が3年間の任期を終え、本年度より白神ももこ氏がこれを受け継ぎ、芸術監督2期目の活動に入ります。

白神芸術監督による新たな芸術方針に基づき、幅広い世代の市民に親しまれる開かれた場の実現にむけて、公演(創造)事業、教育普及事業、市民交流・支援事業の3つの枠組みの事業を総合的に展開してまいります。

市民への施設貸与では、従来の安全管理や危機管理はもとより、新型コロナウイルス感染症への対策等、状況に応じたきめ細やかな配慮や利用者の皆様の立場に立った対応を行い、文化芸術の振興を図ります。

ア 公演(創造)事業

白神ももこ芸術監督をはじめ、多様なジャンルのアーティストが加わり、演劇、ダンス、音楽などの創造事業を展開し、幅広い世代の市民が文化芸術に身近に触れることができる機会を豊富に提供します。また、外部の芸術団体による優れた舞台芸術作品を招聘して、市民にさらに幅広い鑑賞機会を提供します。

開館20周年記念事業では、喜多流の塩津圭介氏のプロデュースにより、館の中央に広がるカスケードに設置する、荘厳で神秘的な能舞台で、塩津氏をはじめとする能楽師や万作の会の狂言師が共演する「薪能」、昨年8月の創作上演に続く、芸術監督企画『モガ惑星-第二章』(仮題)、アーティストを充実させてお贈りする「ニューイヤーコンサート」等の多彩なプログラムを提供します。

事業名	実施日予定日	会場
開館20周年記念・市制施行50周年記念 キラリ☆風流寄席	6月25日(土)	マルチホール
開館20周年記念・市制施行50周年記念 芸術監督企画『モガ惑星-第二章』(仮題) <新>	8月27日(土)・28日(日)	メインホール
開館20周年記念・市制施行50周年記念 富士見市民文化会館 キラリ☆ふじみ新能(仮題) <新>	9月23日(金・祝)	カスケード 野外能舞台
おやこ劇場提携 劇団銅鑼『いのちの花』<新>	10月1日(土)	メインホール
二兎社『歌わせたい男たち』	11月13日(日)	メインホール
開館20周年記念・市制施行50周年記念 デフパペットシアター『百物語』<新>	12月24日(土)・25日(日)	マルチホール
開館20周年記念・市制施行50周年記念 ニューイヤークンサート2023<新>	未定	メインホール
橋爪功・夜の朗読	未定	メインホール

<新> = 本年度からの新規事業 (以下同じ)

イ 教育普及事業

芸術監督や多様なジャンルのアーティストが中心となり、特に若い世代にむけて、芸術の多様性や豊かさを実感してもらい、創造性や想像力を育むための機会を提供します。

『小中学校へのアウトリーチワークショップ』では、演劇、ダンス、音楽、伝統芸能等の充実したプログラムにより、子どもたちが優れた文化芸術を体験する豊富な機会を提供します。

事業名	実施日予定日	会場
こどもステーションplus	通年	アトリエほか
キラリふじみ・ダンスカフェ and ダンスの時間	通年	スタジオAほか
開館20周年記念・市制施行50周年記念 サーカス・バザール	7月9日(土)・10日(日)	全館
キラリふじみ・ワークショップ 夏休みこども劇場 『えんげきをつくろう!』	8月1日(月)～7日(日)	マルチホール
小中学校へのアウトリーチワークショップ	9月～3月	市内小中学校

ウ 市民交流・支援事業

市民交流・支援事業では、多様な分野で活動する市民や団体が出会い、交流・協働する場や、市民自らが行う様々な分野の文化芸術活動に発表の場と機会を提供

することで、文化芸術振興の担い手や、市内で活動するアーティストの支援、育成を行います。それらのことで市民が生きがいをもって、文化的に豊かな生活を送ることのできるまちづくりに寄与します。

キラリ☆かげき団公演では、白神ももこ芸術監督が創作に参加し、団結成 17 年目にして初めての、芸術監督とキラリ☆かげき団及び当館によるコラボレーションが実現します。そのことで、市民の文化芸術活動を次のステップへと発展させ、市民が主体となって行う文化芸術活動の一層の充実を図ります。

事業名	実施日予定日	会場
ランチタイムinカスケードde音楽コンサート	通年	ウッドデッキほか
令和4年度 キラリ☆ふじみ中高生美術展 (含む市内中学校美術部合同展)	8月2日(火)～7日(日)	展示・会議室
2022公募 キラリ☆ふじみ陶芸展	9月3日(土)～9日(金)	展示・会議室
開館20周年記念・市制施行50周年記念 ふじみ大地の収穫祭	11月23日(水・祝)	マルチホールほか
キラリ☆ダンスフェスティバルvol.20	12月11日(日)	メインホール
第21回キラリ☆ふじみ書の大作展	1月6日(金)～12日(木)	展示・会議室
第21回キラリ☆新春邦楽演奏会	1月	メインホール
スタインウェイ演奏体験&観覧	1月	メインホール
第21回キラリ☆ふじみ絵画大作展	2月10日(金)～16日(木)	展示・会議室
第21回キラリ☆ふじみ華大作展	3月3日(金)～5日(日)	展示・会議室
開館20周年記念・市制施行50周年記念 キラリ☆かげき団 第16回公演<新>	3月11日(土)・12日(日)	マルチホール

エ 施設貸与事業

地域の文化芸術活動の拠点として、市民の文化芸術活動へ研鑽の場、発表の場を提供します。

昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症への対応については、利用者の方々にもご協力いただきながら予防対策を徹底することで、感染症拡大予防に努めます。

なお、利用者からの要望を受け、また、非接触による感染症拡大予防の面からも本年 1 月から導入したキャッシュレス決済について、一層利用者に浸透するよう広報してまいります。

(2) スポーツ振興に関する事業

職員が所持しているパーソナルフィットネストレーナー資格を活用して、どなたでも気軽にご参加いただける「家でもできるストレッチ&トレーニング教室」を開催し、地域住民の健康維持に寄与します。

(3) 地域活性化に関する事業

当館で行う地域交流イベント等の事業や市民の発表の場の提供を通じて、日頃からまちづくりの分野で活動する市民や団体、福祉施設や自立支援施設など幅広い地域住民同士が出会い、交流する場を提供し地域の活性化に貢献します。

農業や商業、まちづくり等の分野で活躍する市民と協働して取り組んでいる『ふじみ大地の収穫祭』はその中核となる事業であり、多くの市民が交流しています。

昨年度はコロナ禍により開催を見合わせましたが、本年度は、開館20周年、市制50周年の年であり、より多くの市民が交流できる催しとなるよう、市民の実行委員会と協働して取り組み、市民が地域の多様な魅力を再発見する機会を提供します。

事業名	実施日予定日	会場
開館20周年記念・市制施行50周年記念 サーカス・バザール	7月9日(土)・10日(日)	全館
令和4年度 キラリ☆ふじみ中高生美術展 (含む市内中学校美術部合同展)	8月2日(火)～7日(日)	展示・会議室
2022公募 キラリ☆ふじみ陶芸展	9月3日(土)～9日(金)	展示・会議室
富士見市民文化会館キラリ☆ふじみ 開館20周年記念式典・ピアリサイタル<新>	11月5日(土)	メインホール
開館20周年記念・市制施行50周年記念 ふじみ大地の収穫祭	11月23日(水・祝)	マルチホールほか
キラリ☆ダンスフェスティバルvol.20	12月11日(日)	メインホール
第21回キラリ☆ふじみ書の大作品展	1月6日(金)～12日(木)	展示・会議室
第21回キラリ☆新春邦楽演奏会	1月	メインホール
第21回キラリ☆ふじみ絵画大作品展	2月10日(金)～16日(木)	展示・会議室
第21回キラリ☆ふじみ華大作品展	3月3日(金)～5日(日)	展示・会議室
開館20周年記念・市制施行50周年記念 キラリ☆かげき団 第16回公演<新>	3月11日(土)・12日(日)	マルチホール

(4) 図書館の管理運営に関する事業

「TRC（株式会社図書館流通センター）・キラリ財団グループ」としての富士見市立中央図書館指定管理業務も指定管理期間5年のうち、折り返しとなる3年目を迎える本年は、担当する施設維持管理業務の更なる充実を図ります。また、市内公共施設に加え、昨年度から行なっている図書館への来館が困難な方への予約図書の配送業務を通じて、市民の快適な図書館利用に寄与します。併せて、キラリふじみで培った事業実践の経験を活かして実施する展示ホールを会場としたミニコンサートや、キラリふじみの事業に関連した図書館資料の展示・紹介などにより、アートを通じた図書館資料との出会いの場を創出し、豊かな地域社会の形成に寄与します。

2 収益事業

当財団は以下の収益事業を行ない、公益目的事業資金の一部に充ててまいります。

(1) 公の芸術文化施設の目的外利用への施設貸与に関する事業

「富士見市民文化会館キラリふじみ」の目的外利用への施設貸与にも積極的に対応し、利用料収入の確保、稼働率の維持改善にも貢献します。

(2) 公の芸術文化施設における自動販売機等による収益事業

「富士見市民文化会館キラリふじみ」の利用者に対するサービスの一環として自動販売機(飲料水)を設置し、販売会社からの設置手数料により一定の収益を確保します。利用者主催公演のチケットの窓口販売等も請け負い、手数料収益とします。

令和4年3月29日

公益財団法人キラリ財団
理事長 宇塚 一文